

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	認知症の理解 I	担当者名	森田 要
授業の概要	認知症の人の心理や身体機能、社会的側面に着目し、 <u>認知症を取り巻く状況</u> を理解する。また、認知症を医学的・心理学的側面から段階に応じた心理症状を理解し、生活支援を行うための根拠となる知識を習得する。				
科目の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症ケアの歴史や理念を含む、社会的環境について理解する。 2. <u>認知症の医学的・心理学的側面の基礎理解</u>をもとに、生活支援を行うための根拠となる知識を習得する。 3. 原因となる疾病及び段階に応じた心身の変化を理解し、<u>認知症に伴う生活への影響と本人主体の認知症ケア</u>について理解できる。 4. 認知症の人を支える家族の課題について理解する。 				
DPの観点	⑥専門的知識・技能(60) ⑦思考力(30) ③柔軟性(10)				
授業時間外学修(予習・復習)	予習として、該当するテキストの太字、赤字、図、表等に目を通す。また、復習においては、授業での疑問点や小試験の正答について、テキストや配布資料で確認する。予習・復習については、それぞれ2時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	授業内で不定期に知識確認のための小試験を実施し解答をフィードバックする。また、課題やレポートについては結果を返却する。最終筆記試験については、退室時に解答用紙を配布する。				
単位認定の要件	15回の授業を実施し、終了後に最終筆記試験を実施する。最終筆記試験は総合的な内容のものとする。また、必要時、課題を提示しレポート提出を求める。試験、レポート、授業への参加状況を含め、総合的に判断する。				
評価の方法・割合(%)	最終筆記試験-60%、授業内試験-10%、授業内提出物-10%、授業内活動-20%				
履修上の注意事項	30分未満の遅刻・早退が3回認められた場合、1回の欠席として換算する。介護福祉士資格取得必須科目				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			認知症の定義、症状の全体像を知る。	⑥⑦③	振り返りシート
2			脳の構造・機能と症状との関係を理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
3			認知症の人の心理を理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
4			中核症状の種類、内容について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
5			認知症の生活障害について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
6			認知症の診断、評価尺度、重症度について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
7			認知症の種類と特徴的的症状。	⑥⑦③	振り返りシート
8			治療可能な認知症と若年性認知症、原因疾患について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
9			認知症の治療薬についての基礎理解。	⑥⑦③	振り返りシート
10			認知症の予防について。	⑥⑦③	振り返りシート
11			認知症ケアとして着目されるまでの経過、歴史。	⑥⑦③	振り返りシート
12			認知症ケアの理念と倫理について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
13			認知症ケアの視点とかかわりについて理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
14			認知症の人の思いと生活に及ぼす影響について理解する。	⑥⑦③	振り返りシート
15			認知症の人の思いを尊重したサポート方法について。	⑥⑦③	振り返りシート
期末試験			最終筆記試験		

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座13「認知症の理解」(中央法規出版) 荘村明彦
参考文献 参考URL	認知症の人が見ている世界 監修:遠藤英俊 文響社、認知症の人の歴史を学びませんか 著者:宮崎和加子 中央法規
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--